光る知性　豊かな心　強い意志

南 中 生

長井市立長井南中学校
令和 ８年 １１月 ６日
校長　柿　崎　　円





全校ボランティア　ラブリー長井

１０月 23 日の午後、全校ボランティア「ラブリー長井」を行いました。ラブリー長井は平成 5 年度から始まったボランティア活動です。長井南中学校区の方々への感謝、それまで行っていたボランティア活動の伝統の継承・発展、さらに母校愛や郷土愛を培うことをねらいとした活動です。そんな思いを「ラブリー」に込めてネーミングし、校外でも行うようになりました。当時は、クラス単位で長井市内の駅や公共施設の清掃やクリーンウォークを行っていました。

平成６年１０月２４日には「ボランティア宣言」を行いました。「（前略）**活動を通して改めて私たちが多くの方々に支えられ、成長することができたこと、自分たちがすべきことは何かを学ぶことができました。**（後略）」　この宣言文は多目的教室前に掲示してあります。

出発式でのボランティア委員長　　さんの言葉は、ラブリー長井がスタートした当時の思いがしっかりと継承されていると感じるものでした。

出発式　　ボランティア委員長の言葉

私たちは普段、地域の方々にたくさん支えられて生活しています。ラブリー長井は、そんな地域の方々と関わり、感謝の気持ちを行動で伝えることのできる大切な機会です。そして、地域の方々のために自分から進んで行動することは、地域のためだけでなく、自分の成長にも繋がると思います。今日のこの活動では、仲間と協力すること、相手の気持ちを考えること、そして、自分から進んで行動することを意識してみてください。そして、誰かのために行動することの大切さだけでなく、人と人との繋がりの大切さも感じてほしいです。明るいあいさつや感謝の気持ちを大切にして、南中生らしい、元気と思いやりを地域の方々に届けてきてください。一人ひとりが責任をもって活動し、南中生として成長できるラブリー長井にしましょう！

地域の方からのご協力のおかげで、今年度も大変充実したラブリー長井となりました。嬉しいお言葉もたくさん頂戴しました。心より感謝申し上げますと共に、今後も南中生の成長を見守り、お支えいただきたくお願いいたします。

地域代表の方々から

・大人になった時に「百間道路の草むしり、したっけな」と思い出してもらえたらいいなあと思います。
・世代や性別を超えて、誰もが同じ空間や体験を共有できる機会は、今の時代必要だと思います。
・地元意識が高く、学年の上下関係もなく、皆仲良く我々の願い事を聞いて作業してくれた。きれいにしていただき感謝いたします。
・地区の生徒たちと話をしながら作業ができて、大変有意義でした。大変きれいにしていただきありがとうございました。

歌声に包まれた幸せな時間

合唱コンクール（10月30日）





●１年生	最優秀賞１-３	優秀賞１-４
●２年生	最優秀賞２-２	優秀賞２-４
●３年生	最優秀賞３-３	優秀賞３-４
●指揮者賞	さん	さん
	さん	
●伴奏者賞	さん	さん
	さん	さん

今年はインフルエンザ等の感染症の流行もなくコンクール当日を迎えられ、ほっと胸をなでおろしました。10月は朝から歌声が響く毎日でした。どのクラスも、今この時にしか奏でられないハーモニーを響かせました。結果は出ましたが、審査が難航するレベルの高い合唱コンクールとなりました。実行委員が示してくれた、「合唱コンクールをとおして目指す姿」になれたのではないでしょうか。

３年生　歌える学年、学校にしてくれてありがとう。あなた達の歌声、姿は下級生たちの憧れです。卒業までの数ヶ月。あなた達のよさを下級生にたくさん見せてください。

２年生　明るく元気な歌声が素敵でした。もうすぐ３年生からあなた達にバトンが渡されます。３年生の姿をしっかり目に焼きつけ、頼もしい南中の顔になる準備をお願いします。

１年生　開放的な学年の雰囲気が出ている歌声でした。今のクラスで過ごすのも残りわずか。自分のクラスの持ち味はこれ！と言えるものを作ってほしいと思います。